

当院における当院における分娩時裂傷の縫合に関する後方視的研究

2025 年 5 月 12 日作成 1 版

1. 研究対象:
当院にて過去7年間に分娩時裂傷の縫合をおこなった患者
2. 研究目的・方法
本研究の目的は現状の手技の有効性、安全性を検証し、今後の診療に活かすことを目的とした後ろ向き研究。
3. 研究に用いる資料・情報の種類
患者さんの背景、所見、成績について電子カルテのデータから必要事項のみ抽出。個人を特定する情報は用いない。
4. 外部への資料・情報の提供・公表
本研究で用いるデータは他の研究へは利用しない。本研究の結果は学会や論文で発表される。
5. 研究組織
関東労災病院 産婦人科
6. 問い合わせ先
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者/代表者: 関東労災病院 産婦人科 松本陽子

〒211-8510 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

TEL: 044-411-3131

FAX: 044-433-3150